

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

# 三春わが街

MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU MY HOME TOWN MIHARU

## ■コミュニティだより

VOL. 47 (年4回発行)

■発行日 平成20年1月1日  
■発行 三春まちづくり協会  
■編集 三春まちづくり協会広報部会  
三春町字大町178 (旧公民館内)  
TEL/FAX (62) 3988

### 特集

## 「自治力の真価問われる、財源委譲の税制改正！」 「まちづくり協会全体研修「町の出前懇談会」から」その二

前号に引き続き、三春まちづくり協会全体研修会の町役場出前懇談会から、「所得税と住民税の改正」について報告します。これは三春町の財政事情に関連して、今年から施行された住民税・所得税の改正が、町の歳入にどのように影響するのかをテーマにした町課税グループ担当からの説明をもとに取りまとめたものです。

#### 「所得税と住民税の制度改正」

【なぜ、制度改正?】

地方自治体が、それぞれの地域事情に合った自主・自律のまちづくりを進めることができる体制(地方分権)の条件として、自治体が国等の方針に影響を受けず、独自の裁量で使える自主財源を拡大させるための税源移譲が最

大の目的です。国では、これを三位一体改革の一環と位置づけています。

#### 【税制改正のポイント】

国に入り、地方交付税交付金等として間接的に配分されていた所得税を減らし、地方(県・市町村)に直接入る住民税を増やすよう税率を改正しています。

○個人住民税の所得割税率は、課税所得金額の一律一〇%(町6%、県4%)とし、所得段階を区分した調整税率方式を廃止しています。

○所得税の課税は、課税所得金額段階を四段階から六段階に細分、定額控除額により調整している。

○所得税・住民税ともに定率減税(平成十一年から景気対策として実施)が廃止されました。

○住民税の老年者非課税措置が段階的に廃止されます。

#### 【税制改正の影響は?】

○個人(世帯)毎の影響はどうか。

◇収入種別や所得額により課税率・定額控除額・適用時期等個々のケースによって算定が異なりますので、一概にどうなるか断定できません。

しかし、所得税・住民税ともに定率減税が廃止されたことにより、前年より負担増になります。

【その他、税制改正の内容及びQ&Aは「広報みはる」五月号・七月号・十二月号に掲載されています。

また、詳しく知りたい方は直接、住民税務課課税グループ担当(☎六二一八二七)へお尋ねください。

### 新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様には、お健やかに二〇〇八年の初春をお迎えになられたことお慶び申し上げます。昨年はいろいろありました。政界は「ねじれ現象」で混迷が続き、世相は殺伐として、世紀末の感があります。

しかし、三春町では喜ばしい事が多々ありました。町立三春病院の新棟建設、桜川改修工事着工、三春町消防団が日頃の活動が評価され長官表彰、金ばれん受賞、また、第一回市町村対抗野球大会で町の部ではトッ

### 三春まちづくり協会長副協会長 武田英男

このように、三春まちづくり協会も、平成十七年に制定された「町民自治基本条例」に基づき、協働による自主・自立の町づくりの一助になるよう活動してまいりました。

今年も協会一同、心を一つにして事業推進を計りたいと思っておりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様にとりまして幸多い良い年でありませう様ごころからご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

このように、三春まちづくり協会も、平成十七年に制定された「町民自治基本条例」に基づき、協働による自主・自立の町づくりの一助になるよう活動してまいりました。

今年も協会一同、心を一つにして事業推進を計りたいと思っておりますので、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、皆様にとりまして幸多い良い年でありませう様ごころからご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

○町として歳入への影響はどうか。

◇住民税の増税分は、所得税の減税を理由に地方交付税など国からの交付額から減らされますので、基本的には変わりありません。自治体として任意に使える自主財源が増えるメリットがあります。

◆今回の税制改正のように所得段階区分や課税率が全国一律に定められた場合、住民の所得構造によって自治体の影響に違いが出て、自治体間の地域差になることも考えられます。三春町のような所得構造(別表参照)の場合どのようになるか検討することになりました。

しかし、住民税と所得税の課税方式(前年課税・現年課税)が異なるため、今年の所得税の課税調定作業が終了しなければ、影響の詳細分析はできませんので継続して取り組むこととします。

○国の地方分権推進における三位一体の基本的な考え方や平成一六年度以降の地方交付税交付額削減の状況から考えても、住民税増税額分以上の交付額の削減があるものと推定されます。このような情勢から考えても、町の財政事情はますます厳しさを増すことが想定されます。

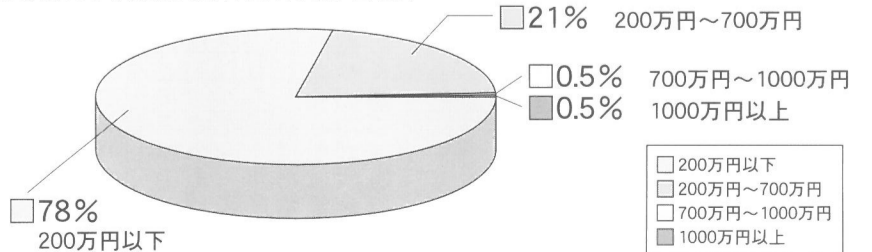
◆限られた歳入を有効かつ適正に使用する「政策の良否は、自治体の将来を左右することになります。自治力の如何によっては地域格差ができることも考えられます。そのためにも、町民も三春町はどのような状況にあるのか理解し、その実態に合ったまちづくりの協働を進める必要があります。今後、このような観点に立ち、継続して取り組んでいきます。

平成18年度所得種別・課税額区分別住民税納税義務者数 (役場資料から作成) 単位:人

課税所得段階区分	給与所得者	営業所得者	農業者所得者	その他の所得者	分離課税所得者	合計
200万円以下	5045	251	50	904	42	6292
200万円超700万円以下	1520	56	7	58	8	1649
700万円超1000万円以下	35	2		3		40
1000万円以上	25	8		3	1	37
合計	6625	317	57	968	51	8018

[注]課税所得とは、所得から社会保険料控除等の所得控除を差し引いた実課税対象所得をさす

### 課税所得額段階別納税者数



### 平成一九年度まちづくり懇談会開催!

十一月二十八日(土)は、交流館で、三春まちづくり協会主催の「平成一九年度まちづくり懇談会」が開催されました。

当日は、町民等約七五名が出席し、町長はじめ役場担当職員から行政諸課題について説明や報告を受けました。参加した町民の皆さんからは、少子化対策や、町立三春病院診療科目、学校施設整備検討など身近な問題について質問や意見が出され、活発な懇談会となりました。

【紙面の関係で、町からの説明項目及び報告項目のみを記載します。詳細については、総務課自治防衛グループ等へお問い合わせください。なお、当日配布の資料がまちづくり協会事務局にありませうので、必要の方はお申し出ください。】

#### 平成19年度まちづくり懇談会町説明・報告項目一覧

○光ファイバ通信基盤の整備事業について	総務課
○出前懇談会について	総務課
○町営バス「さくら号」の運行について	住民税務課
○ごみの収集について	住民税務課
○各地区まちづくり協会による生活習慣病予防活動展開の提案について	保健福祉課
○「地域で進める総合的な土地利用計画事業」について	建設課
○三春町学校等の施設整備検討委員会について	教育委員会
○選挙における投票率について	総務課
○農業所得の計算方法の変更について	住民税務課
○桜川河川改修の進捗状況について	建設課

[注] ◎町からの説明事項 ○町からの報告事項

# 部会だより

## 青少年育成部会

### 「まほらっこ三春教室」を見学して

部長 大谷 明弘

11月13日(火)に部会として計画していた「まほらっこ教室」の運営と活動について見学するとともに研修してきた。この事業は「放課後子どもプラン推進事業」として実施されているもので、町内すべての小学校の児童を対象にして、希望者を募って実施されている。

私たちは三春小学校の中にある「三春教室」を見学させていただいた。渡辺校長先生、コーディネーター(町内の六教室間の連絡調整、活動の企画策定を担当)の大森さんの説明を聞きながら児童の活動の様子を見せていただいた。この日は四年生以上の児童はクラブ活動のため「まほらっこ教室」には来ていなかったが十数名の児童が数名ずつのグループをつくり、思い思いのゲームや遊びを楽しんでいた。毎日五名ずつの安全管理員(ボランティア)が児童の安全を見守りながら、遊び相手になっているとのことでしたが、クラスと違って異学年集団での生活を経験できることはとても良いことだと感じた。その分安全管理員の方は大変



だろうとも思った。コーディネーターの大森さんの話によると、登録されているボランティアの人数が少ないため回数を増やすことをお願いして何とか運営しているとのことだった。元気な子どもたちの相手をすることの大変さを改めて感じさせられた。現在は四時で終わっているが「もっと時間を延長してもらえないか」という声が出ているとのことだ。四時という時間が中途半端な時間だと考えている保護者もいるようだ。見学後の感想として、この事業はとても良いことと思われた。だが、教室一つの広さではちよつと狭いと感じた。同時に、もっと自由に遊べる場所があればと思った。また、帰りの道のことは別な問題として残されている。毎日の防災三春広報で流されていることは思い出し、町民一人ひとりが児童生徒の下校時の安全に対して気配りを続けていくことの大切さを部会としても訴えていきたい。

## 青少年育成部会

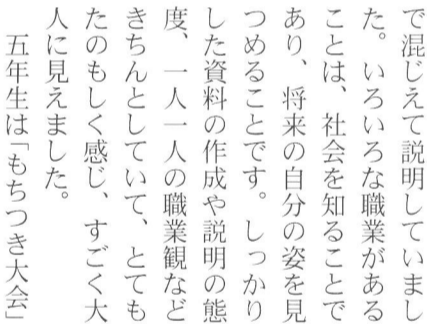
### 三春小「学びの森」を見学して

副部長 佐久間能生子

10月27日(土)三春小学校の学習発表会「学びの森」に行ってきました。生憎のひどい雨でしたが、紅葉の樹々や秋の草花に迎えられる、ドキドキワクワクしながら門をくぐりました。

校長先生に挨拶をした後、校舎の案内図をたよりに進みます。迷いながらも廊下のポスターや子供たちの作品の華やかさにキョロキョロ、元気な声に誘われそれぞれの学年をまわりました。はじめに、二年生の「おもちゃまつり」を見ました。身近な材料を使って、コマやヨーヨーなどのおもちゃを作ります。子どもたちの説明を受け、材料をそろえてもらって、保護者の方々にまじって私たちがコマ作りにも挑戦しました。マッチ棒に細長く切った色紙を三枚まきつけて出来るがはりますが、巻きつける紙がはずれてはみ出したり、マッチ棒が折れたり、バランスが悪いとまわりません。簡単なようにみえてもむずかしいものです。それでも出来る上がり、しつかりまわった時には思わず拍手が出るなど、童心にかえって楽しいひとときでした。

四年生の「世界を知ろう」は、数人のグループに分かれていろいろな国の人口・面積・文化等を調べて発表していました。ハワイの説明の中で、衣装や道具を用意してフラダンスを見せてくれました。フランスチームは、流暢なフランス語で挨拶や会話をしてくれてびっくりでした。世界にはたくさん「三春っ子」も夢ではない、とたのもしく見えました。



六年生は「三春っ子キットニア」です。いろいろな職業を調べて紹介するものです。プロスポーツ選手・警察官・医者・看護師・大工などのほかに、トリマー・パティシエ・ゲームクリエイターなど最新の職業への関心もありびっくりでした。それぞれ仕事の内容や現状・資格のとり方など分析して資料を作り、実技まで混じえて説明していました。いろいろな職業があることは、社会を知ることであり、将来の自分の姿を見つめることです。しつかりした資料の作成や説明の態度、一人一人の職業観などきちんとしていて、とてもたのもしく感じ、すごく大人に見えました。

五年生は「もちつき大会

## 「地域で進める総合的な土地利用計画事業」のワークショップに参加して

まちづくり協会に所属していて、どこかで自分たちの考え方や、意見が反映されるかはわかりませんが、現実的に自分の住んでいる三春の都市計画に関係するワークショップに参加して少し緊張しました。大きな白地図に現在の商店街や、住宅の多い地域などを色分けしてゾーニングしてみると、山間に街並が連なっている様子や、新しい住宅地が分かり易くなり三春の特徴がよく理解できました。商店街をどのようにつなげるのか、住宅地をどこに確保するのか、どの地域を保存するのか、河川公園をどう計画するのか等、三つのグループに分かれて地図を

作ったわけですが、それぞれのグループのメンバー構成の違いで、微妙に意見の違いが出て面白く感じました。まちづくり協会のメンバーとして、他の組織や年代の人たちの考えや意見は他に在ったとしても、我々としては三春の町を、景観を、景色をどう考えて作り、保存して、これが我々が考えている三春ですということを、少しでも町や県に発信できる機会を得たことはよかったと思います。またこういう機会でもなければ地域を俯瞰して、三春はこうだったんだと考えることもなかったような気がします。(参加者の感想)

でした。雨で会場が変更になったりして、準備も大変だったことと頭の下がる思いでした。当日は、保護者の方々の協力もあつたでしょうが、春の田植から草取りや水の管理など稲刈りまでの一年間、どんな思いで見つづけてきたのでしょうか。そして、おいしくいただいたことでしょうか。私たちも、子どもたちの汗の結晶に感謝し、輝く笑顔を見ながらおいしくいただきました。ご馳走さまでした。一年生の「カラフルコッチン作り」、三年生の「三春

駒の絵付け」はお父さん・お母さんも加わり、手をとって進めていきました。とてもほほえましく見えましたし、後々まで思い出の品になることでしょうか。どの学年も、一人一人が自分の意見を持ち、自信を持って行動している姿が印象的でした。明るくキラキラ輝く瞳こそ三春の宝であり、元気にのびのびと成長してほしいと願わずにはいられません。

三春小学校の「学びの森」に元氣と希望をもらった一日でした。

## 地域部会

### 「散策路案内板設置」

11月29日、「愛宕神社・龍徳院散策路」のほぼ中間、丈六へ下る道との三叉路地点に案内板を設置しました。



## 編集後記

▼去年の夏、日本列島は熱波に見舞われた。特に関東、東海地方は猛暑が続き、埼玉、岐阜の一部で日本国内最高気温40・9度の記録となった。これまでの最高気温40・8度を七四年ぶりに更新。この時、都心でも三七度を記録している。三春はここまでは上がらない。北極海の海水面積が史上最少となった今、温暖化は予測よりも三十年早い進行。しかし三春は海水が押し寄せて来る心配は無い。さくら湖や山の起伏を生かして、涼しく過ごす町を工夫すると、涼を求めて人が集まって来る時代がすぐそこまで来ている。天災の格別少ない三春町も、さて今年の夏はどのようなのだろうか。(村田)

コミュニティだより  
「三春わが街」第四十七号  
発行日 平成二十年一月一日  
発行 三春まちづくり協会  
編集 三春まちづくり協会  
広報部 会  
三春町字大町一七八  
(六二)三九八八